

期間限定展示！ 新渡戸稲造が採集した植物標本を新発見

～標本が物語る宮部金吾との友情～

【概要】

北海道大学が札幌農学校時代から収集・保管してきた植物標本の中に、札幌農学校卒業生であり国際連盟事務次長を務めた新渡戸稲造が採集したシダ植物の標本が見つかりました。この度、この標本を、北海道大学総合博物館にて期間限定で公開します。

【趣旨】

北海道大学総合博物館の植物標本庫から、新渡戸稲造の妻である新渡戸萬里子（旧姓：メアリー・エルキントン）が北海道大学植物園初代園長の宮部金吾宛に送ったシダ植物の標本が見つかりました。標本ラベルには採集地は西インド諸島と記されていましたが、採集年の記載はありませんでした。そこで、採集年を検討した結果、この標本は1912年2月に、新渡戸萬里子ではなく新渡戸稲造が採集したものであることがわかりました。これまで、新渡戸稲造と宮部金吾の間には書簡のやりとりが残されていますが、植物標本を宮部金吾に送っていたことは知られていませんでした。

本標本は、本学と関わりが深い2人である、札幌農学校2期生の新渡戸稲造（東京帝国大学農科教授及び第一高等学校校長）と宮部金吾（札幌農学校教授）が要職にあった中、新渡戸稲造が植物標本を宮部金吾に送っていたことを示す貴重な資料となります。また、札幌農学校より続く北海道大学の教育理念を体現した人物が関わった本標本は、2人の終生の友情を物語る北海道大学の宝ともいえるべきものです。

今回、志を新たにする新学期に相応しい展示として、このシダ植物標本を期間限定で展示します。なお、本成果は植物学雑誌第92巻第6号（平成29年12月）に既に報告されています。

【日 程】 2018年4月28日（土）～5月31日（木）

【場 所】 北海道大学総合博物館3階（札幌市北区北10西8） 札幌駅北口より徒歩15分

【主 催】 北海道大学総合博物館

【対 象】 一般市民

【参加費】 無料

お問い合わせ先

北海道大学総合博物館（理学・生命科学事務部事務課博物館担当）

T E L 011-706-2658 F A X 011-706-4029

メール museum-jimu@museum.hokudai.ac.jp

U R L <http://www.museum.hokudai.ac.jp>

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp